

2011(平成23)年4月1日

東日本大震災「つながり・ぬくもりプロジェクト」
～太陽光・太陽熱・バイオマスなどによる被災地支援～
記者会見のお知らせ

東日本大震災から3週間となります。東京電力福島第1原発の事故はまだ予断を許さない状況ではありますが、被災地では救出から支援、復興へと動きはじめています。

自然エネルギーを基盤とする持続可能な社会をめざす私たちは、さまざまな団体や企業、地方自治体などと連携・協力を拡げてゆきながら、できる力での被災者支援に乗り出したいと思えます。

まずは太陽光発電で被災地に電気を灯し、バイオマスと太陽熱温水で暖かいお湯を提供することから、自然エネルギーを利用した被災地支援プロジェクトを発足させることとしました。

被災地への連帯と支援の思いを太陽光の電気というかたちでつなぐ「つながり」、そして私たちの熱い思いをバイオマスや太陽熱というかたちで支援する「ぬくもり」を続けて、「つながり・ぬくもりプロジェクト」と命名しました。

つきましては、下記のとおり記者会見を開催いたしますので、取材していただきますよう、よろしく願いいたします。詳細につきましては、別紙をご覧ください。

- 記

■.記者会見の概要

- ・ 日時:2011(平成 23)年 4 月 4 日(月) 午後 4 時より(1時間程度)
- ・ 場所:衆議院第二議員会館 第7会議室(地下1階)
- ・ 会見者:同プロジェクト協力団体(50音順)

岩手・木質バイオマス研究会、エナジーグリーン株式会社、ぐるっ都地球温暖化対策地域協議会、環境エネルギー政策研究所、自然エネルギー事業協同組合レクスタ、WWFジャパン、バイオマス産業社会ネットワーク、森と風のがっこう(岩手)ほか。(今後拡大予定)

【このプレスリリースに関するお問い合わせ】

プロジェクト事務局:環境エネルギー政策研究所(ISEP)

担当:氏家、黒住

TEL: 03-6382-6061, FAX:03-6382-6062

E-mail:info01@isep.or.jp

【別紙：プロジェクト概要】

1、プロジェクト名称

東日本大震災「つながり・ぬくもりプロジェクト」
～太陽光・太陽熱・バイオマスなどによる被災地支援～

2、協力団体（50音順）

岩手・木質バイオマス研究会、エナジーグリーン株式会社、ぐるっ都地球温暖化対策地域協議会、環境エネルギー政策研究所、自然エネルギー事業協同組合レクスタ、WWF ジャパン、バイオマス産業社会ネットワーク、森と風のがっこう(岩手)（今後、自然エネルギーの普及に取り組むNPOや中小企業、自治体が参加拡大予定）

3、支援活動の内容

- （1）太陽光発電システムによる電気の提供
- （2）薪ボイラーによるお湯の提供
- （3）太陽熱によるお湯の提供
- （4）その他

4、被災地義援金としての寄付活動

以上の支援活動を実施するために、広く一般から寄付を集めます。

寄付口座：

三菱東京UFJ銀行

支店：中野駅前支店（店番：552）

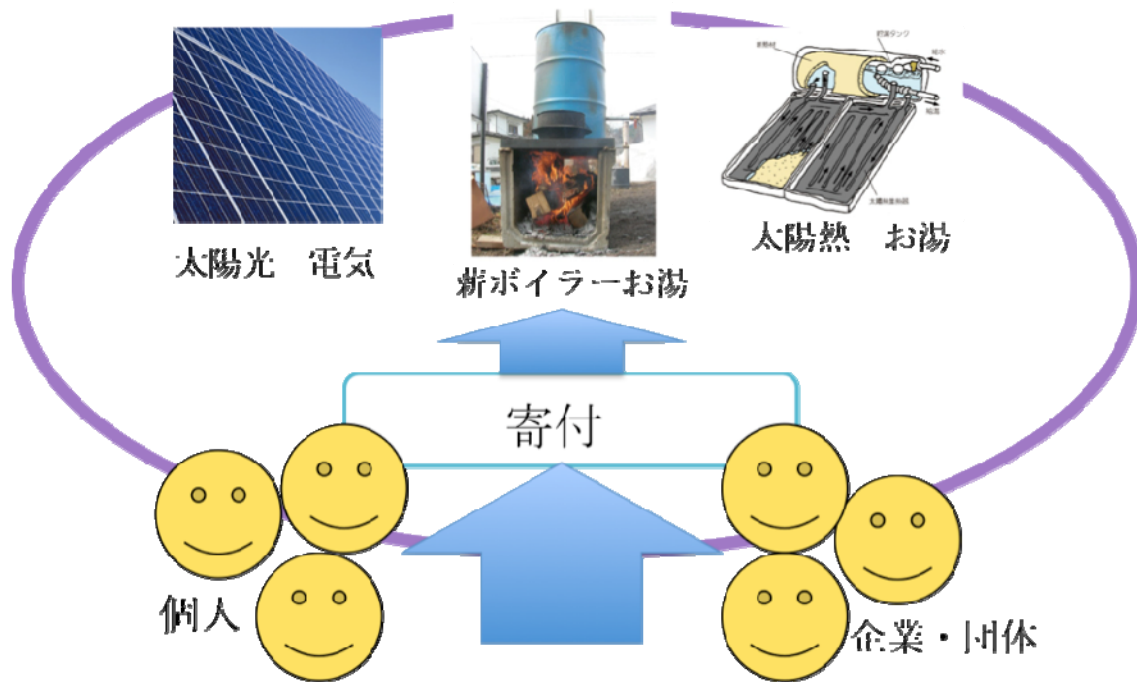
普通預金口座 口座番号：0114940

名義：トクヒ）カンキョウエネルギーセイサクケンキュウジョギエンキンコウザ

（特定非営利活動法人 環境エネルギー政策研究所義援金口座）

【プロジェクトイメージ図】

被災地、被災者（避難所、病院、仮設住宅）への
太陽光・太陽熱・バイオマスによる支援活動



以上